

第5回

透析医療 災害時 情報共有訓練 IN 北海道

2026年9月1日（火）

10：00～18：00 の任意の時間

日本透析医会 災害時情報ネットワークのホームページと、DIEMAS を
使用した、災害時情報共有訓練を行います。

北海道の透析施設の皆様、ご参加よろしくお願いいたします。

関係 6 団体合同開催

札幌市透析医会

北海道透析医会

北海道透析療学会

北海道透析看護認定看護師会

北海道 CKDLN 連絡協議会

北海道臨床工学技士会

訓練事務局 北海道臨床工学技士会 危機管理委員会



本資料のPDF
過去訓練内容など こちら
ページ中ほどにある
災害時情報共有訓練結果報告
の項を参照ください

1. 目的

- (1) 災害時の被害想定と対策を考えるきっかけとする
- (2) 所属施設内での災害時の情報収集や報告連絡体制を再確認する
- (3) 日本透析医会 災害時情報ネットワークホームページへの入力方法や入力者などを確認する
- (4) 入力された情報から、日本海溝・千島海溝沿いにおける最大クラスの地震が発生した場合の、透析医療への影響度を検討する
- (5) 訓練を通して課題を明確にし、改善に向けた協議につなげる

2. 訓練日時

2026 年(令和 8 年) 9 月 1 日(火) 10:00 ～ 18:00 の任意の時間

- 上記時間内で都合よい時間に、日本透析医会災害時情報ネットワークのホームページへ、仮想の被害状況などについて入力してください。
- **DIEMAS 登録済みの施設は、DIEMAS 経由で入力してください。**
- **入力項目や入力方法などは、下記リンク、または 6～9 ページを参照ください。**



災害時情報
ネットワーク
ホームページ



DIEMAS
ログイン
右上の「施設ログイン」
から進んでください



DIEMAS経由で
災害時情報ネットワークへ
入力する方法（動画解説）
YouTubeチャンネルのため
音声付き広告が表示される事があります
(解説動画の本編には、音声はありません)

3. 対象 ： 北海道内の透析施設

4. 訓練の流れ

- (1) 4～5 ページの「想定災害」を参照し、あらかじめ所属施設の仮想の被害状況をまとめてください。
 - 想定災害が発生した場合に、所属施設において発生するかもしれない、できるだけリアルな被害状況を想定するよう、お願いいたします。
 - 地震規模や津波の高さ推計は、千島海溝モデル・日本海溝モデルによって異なりますが、いずれか大きいほうを考慮して被害状況を想定してください。
 - ただし今回は、入力訓練の都合上、停電はあったが通信（パソコンとインターネット）は奇跡的に使用可能だった想定としますので、ご了承ください。
 - 作業は個人単独では行わずに、施設内の関係者で共同して行うようにしてください。
- (2) 所属施設の仮想の被害状況から、日本透析医会の災害時情報ネットワークホームページへ入力する情報内容を検討してください。
- (3) 日本透析医会の災害時情報ネットワークホームページへ入力する内容について、施設長（院長、

透析担当の責任医師等)へ報告し、了解を得てください。

- 災害時の情報送信では、情報混乱を防ぐことが重要です。このため送信する情報内容について、施設長(院長、透析担当の責任医師等)の了解を得る事に加えて、送信内容を施設内の関係者間で情報共有するようにしてください。
- 施設長が対応できない状況に備えて、代理者の取り決めも考慮してください。

(4) 代表入力者を決定して下さい。

- 代表入力者が対応できない状況に備えて、代理入力者の取り決めも考慮してください。

(5) 代表入力者は、訓練開始時刻になったら、「日本透析医会の災害時情報ネットワークホームページ」

へ、仮想の被害状況などについて入力してください。

- DIEMAS 登録済みの施設は、DIEMAS 経由で入力してください。
- 入力項目や入力方法などは、2 ページのリンク(QR コード)、または 6～9 ページを参照ください。
- できるだけ、代理入力者も同席して確認しながら入力作業を進めてください。
- 訓練であることを明記する必要があるため、最後の【その他不足物品や連絡事項等】欄に「訓練」と入力して下さい。
- 入力後、「日本透析医会の災害時情報ネットワークホームページ」内の、「情報集計結果」または「登録施設一覧」を確認し、施設名が表示される事を確認してください。
- 「テスト施設」を選択した状態で送信すると、「テスト施設」で登録されてしまうので、注意してください。

5. その他連絡事項

- 直前に自然災害が発生した場合等、諸事情で訓練を延期する場合がありますので、予めご了承くださいますようお願いいたします。
- 訓練の日程変更等につきましては、訓練事務局(公益社団法人 北海道臨床工学技士会 危機管理委員会)からの FAX 等にて随時ご案内いたします。
- 令和 8 年度診療報酬改定において、新たに設けられた施設基準項目『腎代替療法体制充実加算』の要件として、「日本透析医会、日本透析医会支部又は都道府県等による災害時の情報伝達訓練に年 1 回以上参加していること」が明記されました。

これに伴い、参加証明書等を個別に発行する予定はございませんが、行政機関等から照会があった場合には、参加状況について回答する場合がありますことを申し添えます。

- 各施設において参加を証明する書類が必要な場合は、各施設にて、災害時情報ネットワークまたは DIEMAS へ入力・登録した後に、「日本透析医会の災害時情報ネットワークホームページ」内の、「情報集計結果」または「登録施設一覧」を開き、自施設の名称が表示されている画面のスクリーンショット等を保存するよう、お願いいたします。

原則として、訓練事務局から個別に画面コピー等を提供する対応は行ないませんので、ご注意ください。

6. 想定災害

- 発生日時 : 2026 年(令和 8 年) 9 月 1 日(火) AM 10:00

- 内容

内閣府のホームページ内の、「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策」にて公表されている、最大クラスの地震が発生

- 北海道えりも町や厚岸町などで震度 7
- 北海道えりも町や釧路町などで 28m の高い津波

- 被害想定

内閣府防災情報のホームページ内の、「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震対策検討ワーキンググループ」の公表資料を参照



内閣府-防災情報
関係ページ



日本海溝・千島海溝沿いの
巨大地震対策検討
ワーキンググループ
公表資料

- 各地域の被害想定(概要)

地域	最大震度	津波 浸水	上下水道	停電	パソコンと インターネット通信
空知	5 弱	なし	影響あり(施設単位)	あり	使用可
石狩	5 弱	なし	影響あり(施設単位)	あり	使用可
後志	4	なし	影響あり(施設単位)	あり	使用可
胆振	5 強	あり	浸水による使用不可地域あり	あり	使用可
日高	7	あり	浸水による使用不可地域あり	あり	使用可
渡島	5 弱	あり	浸水による使用不可地域あり	あり	使用可
檜山	4	なし	影響あり(施設単位)	あり	使用可
上川	5 弱	なし	影響あり(施設単位)	あり	使用可
留萌	4	なし	影響あり(施設単位)	あり	使用可
宗谷	4	なし	影響あり(施設単位)	あり	使用可
オホーツク	5 強	なし	影響あり(施設単位)	あり	使用可
十勝	6 強	あり	浸水による使用不可地域あり	あり	使用可
釧路	7	あり	浸水による使用不可地域あり	あり	使用可
根室	7	あり	浸水による使用不可地域あり	あり	使用可

- 入力訓練の都合上、甚大な被害はあったが、通信（パソコンとインターネット）は奇跡的に使用可能だった想定とします。
- 想定災害が発生した場合に、所属施設において発生するかもしれない、できるだけリアルな被害状況を想定するよう、お願いいたします。
- 被害状況の想定にあたっては、所属する地域のハザードマップを確認し、液状化の発生、電気・ガス・水道等のライフラインの遮断、交通の遮断なども考慮してください。（下記リンクも参考にしてください）



北海道防災情報
ホームページ



国土交通省
ハザードマップ
ポータルサイト

7. 問い合わせ先

- 訓練事務局
公益社団法人 北海道臨床工学技士会
危機管理委員会 委員長 國木 里見
Email : satomi.kuniki@jinyukai.jp
勤務先 : 医療法人仁友会 北彩都病院 診療技術部 中央機器管理課
〒070-0030 北海道旭川市宮下通 9 丁目 2 番 1 号
TEL : 0166-26-6411
FAX : 0166-26-1047
- DIEMAS 調整チーム事務局（DIEMAS のログインや操作に関する事はこちら）
公益社団法人 北海道臨床工学技士会
会長 布施 崇宏
Email : t_fuse@hokkaido-hinyoukika.or.jp
勤務先 : 医療法人エム・ティー・エヌ北海道泌尿器科記念病院 診療技術部 臨床工学科
〒007-0841 札幌市東区北 41 条東 1 丁目 1-25
TEL : 011-711-1720
FAX : 011-748-5066

日本透析医会 災害時情報ネットワークの入力項目一覧

入力項目名称	手入力または選択項目	備 考
災害時情報ネットワーク ユーザーID	【 】	IDを入力すると、施設情報が入力されます。 IDが無い、または不明な場合は、空欄のまま、都道府県名・施設名・登録担当者を手動で入力してください。
都道府県名	【 】	いずれかを選択してください。
施設名	【 】	透析医会メンバーの方は選択にて、メンバー以外の方は手動にて入力してください。
登録担当者名	【 】	
施設名 登録担当者名 都道府県名	【 -自動入力- 】	入力者情報を引き継ぎ自動入力されます。
地域選択	【 】	選択可能な場合のみ選択してください。 【不明】のみが表示・選択されている場合は、そのままです。
透析の可否	【未確認】【透析可】【透析不可】	いずれかを選択してください。
被災の有無	【未確認】【被災有】【被災無】	いずれかを選択してください。
CAPD	【未確認】【受入可】【受入不可】 受入れ可能人数【 】人 対応可能システム 【バクスター】【テルモ】 【JMS】【日機装】	受入可否いずれかを選択してください。 受入可の場合、受入れ可能人数の入力、対応可能システム（メーカー）の選択をしてください。
被災状況	【施設部分破損】【施設半壊】 【施設全壊】【停電】【断水】 【ガスの使用不可】 【透析液供給装置使用不可】 【末端装置使用不可】 【個人装置使用不可】 【水処理装置使用不可】 【その他装置被災】	複数選択が可能です。
主な不足物品	ダイアライザ：【 】人分 血液回路：【 】人分 透析液原液：【 】人分	数字を入力してください。半角・全角どちらでも結構です。 入力がなければ0となるので、必要ない場合は未入力で結構です。
透析要請	〇〇〇〇年〇月〇日：【 】人 〇〇〇〇年〇月〇日：【 】人 〇〇〇〇年〇月〇日：【 】人	日付の〇には、情報送信日から直近3日間が自動で入ります。 直近3日間の透析要請人数を入力してください。半角・全角
患者移動手段	【移送不要】【一般車】【救急車】 【警察車両】【自衛隊車両】 【病院車】【船舶】【航空機】 【移動手段なし】	複数選択が可能です。 移送に関する情報がない場合は選択不要です。
透析室貸出可能	【 】床	空き時間等を利用して透析室を貸し出せる場合の透析室床数を入力してください。 透析室を借りる施設がスタッフと患者、場合によってはダ
透析受入可能	〇〇〇〇年〇月〇日：【 】人 〇〇〇〇年〇月〇日：【 】人 〇〇〇〇年〇月〇日：【 】人	日付の〇には、情報送信日から直近3日間が自動で入ります。 直近3日間の透析受入れ可能な人数を入力してください。半角・全角どちらでも結構です。
ボランティア派遣可能	医 師：【 】人 臨床工学技士：【 】人 看護師：【 】人	ボランティア派遣可能な人数を入力してください。半角・全角どちらでも結構です。 入力がなければ0となるので、必要ない場合は未入力で結構です。
その他不足物品や連絡事項等	【 訓練 】	上記項目に含まれない情報（必要物品、ボランティア要請等）があれば、300文字以内で入力してください。 ボランティア要請の場合には、患者監視装置のメーカー名をはじめ業務内容や条件等できるだけ具体的に記述してください。 訓練であることがわかるように、必ず「訓練」も入力してください。

日本透析医会 災害時情報ネットワークの入力方法【パソコンから入力する場合】

① 日本透析医会 災害時情報ネットワークのホームページを開く ⇒



災害時情報
ネットワーク
ホームページ

② 災害時情報送信 をクリック



③ 情報を入力



施設名と登録担当者を入力して
次へをクリック

施設名表示なければ選択不要
テスト施設は選択しない

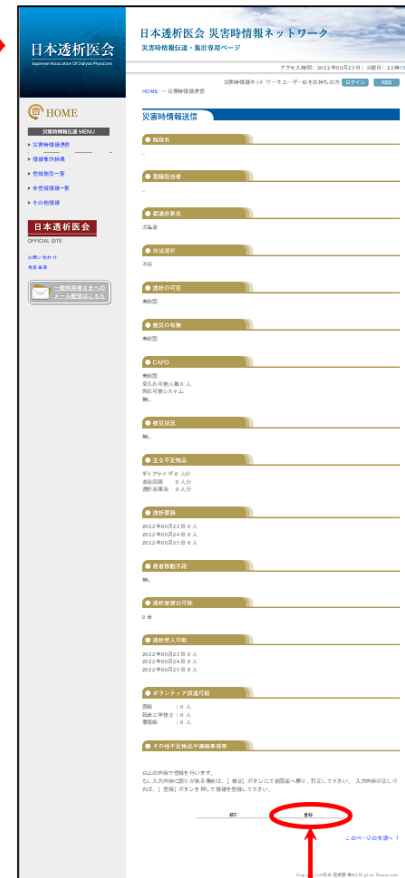
「テスト施設」を選択した状態で
送信すると、「テスト施設」で登
録されてしまうので、注意してく
ださい。

④ 情報を入力



情報を入力して確認をクリック
確認画面に移動します

⑤ 確認して一番下の登録をクリック



登録をクリックすると、情報が送信されます
HOME画面に戻って、情報が登録されている
か確認してください

日本透析医会 災害時情報ネットワークの入力方法【スマホから入力する場合】



災害時情報
ネットワーク
ホームページ

- ① 日本透析医会 災害時情報ネットワークのホームページを開く ⇒
ホームページの仕様変更等により、パソコン入力と同画面となる場合があります。

- ② 災害時情報送信をクリック

- ③ 情報を入力

- ④ 情報を入力

- ⑤ 確認して一番下の登録をクリック

北海道を選択

施設名表示なければ選択不要
テスト施設は選択しない

「テスト施設」を選択した状態で
送信すると、「テスト施設」で登
録されてしまうので、注意してく
ださい。

施設名と登録担当者名を入力して
一番下の次へをクリック

訓練の時は、ここに
「訓練」と入力する

情報を入力して確認をクリック
確認画面に移動します

登録をクリックすると、情報が送信されます
HOME画面に戻って、情報が登録されている
か確認してください

DIEMAS 経由で災害時情報ネットワークへ入力する方法 (DIEMAS 登録施設のみ)

1. DIEMAS にログインします
2. 被災状況を入力します
3. 入力したデータを災害時情報ネットワークへ連携するた

めの設定を行います

ブラウザ(Edge、Chrome、Firefox など)の「お気に入りバー」に、連携するためのボタンを登録する作業です。

この作業は初回のみ必要となる作業です。(ただしブラウザの設定や、お気に入りの削除(リセット)によって、再設定が必要となる場合があります)

- ① DIEMAS の「施設マイページ」を開きます。
- ② ブラウザのブックマークバー(お気に入りバー)を表示します。
- ③ 「日本透析医会連携」をクリックします。
- ④ 「入力支援 1」のボタンをブックマークバーへドラッグ&ドロップします。
- ⑤ 「入力支援 2」のボタンも同様にドラッグ&ドロップします。

4. データを災害時情報ネットワークへ連携します

- ① DIEMAS の「日本透析医会連携」ボタンをクリックします。
(災害モードまたは訓練モードの時だけ連携ボタンが出ます)
- ② 「ネットワーク」をクリックすると、医会の災害時情報ネットワークが開きます。
- ③ 医会のページが開いたら、バーにある「入力支援 1」をクリックします。
(情報が自動で入力され、次のページへ切り替わります)
- ④ 次のページに切り替わったら、バーにある「入力支援 2」をクリックします。
(災害情報がさらに自動入力されます)
- ⑤ 最終画面で内容に問題がないか確認し、「登録」をクリックして完了です。
(登録したボタンを使って、情報を自動で転記・登録します)

5. 補足事項

- データ連携するためには、DIEMAS への被災状況が入力済みである必要があります。
- 管理者ログインでは連携ボタンは出てきません。



DIEMAS
ログイン
右上の「施設ログイン」
から進んでください



DIEMAS経由で
災害時情報ネットワークへ
入力する方法 (動画解説)
YouTubeチャンネルのため
音声付き広告が表示される事があります
(解説動画の本編には、音声はありません)